

取組事例

1 市町村の事例

(3) 文化・芸術活動に関すること

事業名

〔普及事業〕

目的

創作活動やイベントなどを通して美術館事業・芸術活動の理解を促進する。

実施主体

栃尾美術館

参加対象

中学生～一般

参加者数

81人

回数

2回

日数

2日

時間

14時間

場所

美術館アトリエ、美術館周辺

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月8日・6月5日 9：30～16：00	水彩画による写生講座	日本水彩新潟県中越支部
	内容・方法	「長岡出身 水彩画の巨匠 小山良修展」関連イベントとして、水彩絵具に親しんでもらうため、美術館周辺を描く写生講座を開催。	

成果

・一般市民はもとより、近隣の中学生文化部の参加もあり、水彩画の魅力を広く発信できた。中学生に至っては当館ギャラリーで講座で描いた作品のミニ展示も行った。

課題

・一般市民については経験者の参加が多かった。水彩画の裾野を広げるためには、如何にして初心者を取り込むかが課題である。

問合せ先

長岡市栃尾美術館（担当：近藤亜希子） 0258-53-6300

事業名 [文化講座]

目的 一般教養及び趣味等を身につける機会を提供するとともに、図書館の利用促進を図る。

実施主体 長岡市立中央図書館

参加対象 一般

参加者数 計585人

回数 4回

日数 4日

時間 6時間

場所 長岡市立中央図書館2階 講堂

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月15日(日) 14:00～15:30	お江の時代と越後	新潟大学人文学部教授 矢田 俊文 様
	内容・方法	お江が生きた時代について年代順に解説。また、長岡城を開いた堀直寄とはどのような人物なのかを明らかにし、直寄と徳川秀忠・お江との関係について考察する。	
2	9月24日(土) 14:00～15:30	私にとっての書とは何ぞや	書家 田中 愛子 様
	内容・方法	長岡市出身の禅僧「雪村友梅」について、中国(元)での足跡をたどりながら人物像や精神性について紹介、また、少年学院の子どもたちや様々な人と出会い、そして、時間を共有する中で見出された先生の書の真髓について講義してもらう。	
3	12月3日(土) 14:00～15:30	平家物語をかたる「平家物語の平清盛」	新潟大学人文学部教授 鈴木 孝庸 様
	内容・方法	後白河法皇に対抗する清盛の姿を通して、「悪行」の語られ方について話す。平曲演奏は「入道逝去」の一節を行う。	
4	12月17日(土) 14:00～15:30	平家物語をかたる「平家物語の源頼朝」	新潟大学人文学部教授 鈴木 孝庸 様
	内容・方法	源義仲、源義経、平教経の言動に影を落としている頼朝像について話す。平曲演奏は「能登殿最期」の一節を行う。	

成果 ・毎回違った内容で実施し、市民が様々なジャンルに触れられる機会を設けることができた。各回盛況に終わり、それぞれについてより深く話を聞きたいとの声が多数寄せられた。

課題 ・文化講座を図書館の利用促進にどう結びつけるかが課題である。

問合せ先 長岡市中央図書館 奉仕係 (担当: 渡辺雄亮) TEL:0258-32-0658

事業名 [文芸講演会]

目的 関連資料等の施設内展示に併せて講演会を開催し、図書館利用の促進を図るとともに、一般教養及び趣味等を身につける機会を提供する。

実施主体 長岡市立中央図書館

参加対象 一般市民 参加者数 160名

回数 1回 日数 1日 時間 1時間30分

場所 長岡市立中央図書館2階 講堂

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月9日(日) 14:00~15:30	父が愛した長岡	詩人・エッセイスト 堀口すみれ子 様
	内容・方法	詩人堀口大學の長女の立場から、父と長岡の係わりを思い出話を交えてお話しいただいた。	

成果 ・ 関連資料等の展示に併せて開催したこともあり、参加者はより理解を深めることができたと思われる。

課題 ・ 利用者の増大や、図書館の利用促進を図れるよう、他の自主運営事業とのタイアップなどによる開催方法や内容について検討していく必要がある。

問合せ先 長岡市中央図書館 奉仕係 (担当: 諏佐志保) TEL:0258-32-0658

事業名 [入門彫塑教室「テラコッタに挑戦しよう！」]

目的 三条市美術展の充実のため、彫刻部門の出品者の育成を図る。

実施主体 三条市、 三条市美術展運営委員会 彫刻部門

参加対象 市民 **参加者数** 10名

回数 5回 **日数** 5日 **時間** 15時間

場所 三条市中央公民館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	8月7, 20, 27, 29日 10月2日 18:30～21:30	テラコッタに挑戦しよう！	新潟県彫刻会会員 本間 公司 様
	内容・方法	テラコッタでモデルの女性の全身像を作成する。	

成果 ・10月29日からの「第7回三条市美術展」に9名が出品することができ、全員入選を果たした。

課題 ・次年度も継続し育成に努めたい。講座終了後も彫塑を継続できる環境づくりが必要である。

問合せ先 三条市 市民部 生涯学習課 文化振興係 tel : 0256-47-0048

事業名

〔小千谷縮製作体験講座〕

目的

文化財に指定されている小千谷縮の製作体験を通して、技術の保存・後継者の育成を図る。

実施主体

小千谷市生涯学習スポーツ課、越後上布・小千谷縮技術保存協会

参加対象

一般市民

参加者数

延べ113人

回数

6回

日数

6日

時間

28時間

場所

総合産業会館「サンプルザ」・小千谷市民会館ほか

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月9日(土) 13:30~16:30	講話：小千谷縮の歴史	越後上布・小千谷縮技術保存協会 副会長 山岸 良三 様
	内容・方法	小千谷縮の歴史の講義と小千谷縮布製作工程のビデオを上映 サンプルザ内の小千谷縮展示・製作体験施設を見学	
2	期日・時間	テーマ	講師等
	7月23日(土) 7:30~18:30	からむし(苧麻)生産地視察(福島県大沼郡昭和村)	昭和村からむし生産技術保存協会
内容・方法	越後上布・小千谷縮布の原材料である苧麻の生産地を視察 苧麻畑、苧引きの実演を見学後、からむし工芸博物館で苧麻の製造出荷工程について説明を受ける。		
3	期日・時間	テーマ	講師等
	8月6日(土) 9:00~16:00	苧麻刈取・苧引き	越後上布・小千谷縮技術保存協会会員
内容・方法	技術保存協会が栽培している苧麻畑(小千谷市朝日地内)の苧麻の刈取作業を実施 刈り取った苧麻を水に浸した後、苧引き作業を実施 苧引き：苧麻を表皮と芯に剥ぎ分け、表皮を扱いて繊維を取り出す。		
4	期日・時間	テーマ	講師等
	9月3日(土) 9:00~16:00	青苧の仕組み・糸の手くぶり・緋の仕組み	越後上布・小千谷縮技術保存協会会員
内容・方法	青苧の仕組み及び糸の手くぶり作業と緋の仕組みを学習 仕組み：乾燥させた苧麻の繊維を爪で細かく裂き、人差し指と親指で撚りをかけて繋いでく。 手くぶり：墨付けされた糸を染まらないように綿糸でくぶる		

	期日・時間	テーマ	講師等
5	10月1日(土) 9:00~18:00	いざり機による織	越後上布・小千谷縮技術 保存協会会員
	内容 ・ 方法	技術保存協会の指導によるいざり機を使った織の作業 参加者を3グループ(9:00~12:00、12:00~15:00、15:00~18:00)に分けて、織の作業を 実施 20~30cmの麻織物を製作	
	期日・時間	テーマ	講師等
6	2月25日(土) 9:00~16:00	小千谷縮の雪さらし・講座振り返り	越後上布・小千谷縮技術 保存協会会員
	内容 ・ 方法	織り上がった小千谷縮を漂白するため、雪さらしを行う。 講座全体を通しての振り返り	

成 果

・小千谷縮の製作に関心が深く、熱心に講座に参加していた。参加者の中には、縮関係の職種を希望している人もいた。

課 題

・定員20人のところ70人を超える参加申込みがあり、希望者全員には対応できなかった。

問合せ先

小千谷市生涯学習スポーツ課生涯学習係（担当：吉田光善）TEL：0258-83-0077

事業名 [十日町市和太鼓サミット]

目的 芸術・文化に触れる機会を提供し、芸術・文化に取り組む人口の拡大を図りながら、豊かな人間性を育む。また、十日町市内で活動している和太鼓団体を一同に会し、人の輪を広げるとともに、和太鼓が持つ魅力を伝え、見る人に元気を与える。

実施主体 十日町市教育委員会 生涯学習課

参加対象 一般

来場者数 350人

場 所 十日町市市民会館

内 容

期日・時間	テーマ	出演団体
9月11日（日） 開演13時半	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・文化に触れる機会を提供する。 ・和太鼓の持つ魅力で、見た人に元気を与える。 	十日町大太鼓雪花会、笹山縄文太鼓、あすなろ太鼓、八箇太鼓心響会、ほくえつ和楽あんさんぶる、成る鼓会、清津峡樽ばやし保存会、松茸太鼓、鼓夢の会
内容・方法	出演団体による和太鼓の演奏発表。	

成 果

- ・来場者に、和太鼓の魅力を感じていただき、芸術・文化に触れる機会を提供することができた。また、十日町市内で活動している和太鼓団体の紹介をする機会にもなった。
- ・出演団体の方々に、他団体の演奏を知っていただく機会になった。また、出演団体の中には小学生以下も含めた若い世代が参加している団体もあり、他の団体にとっても後継者育成という面で良い刺激になったと思う。

課 題

- ・もっと多くの方から来場してもらえるようにPRの工夫が必要。
- ・伝統文化に興味や関心を持ってもらえるように発表会からの継続的な取り組みが必要。

問合せ先 十日町市教育委員会 生涯学習課 文化振興係 （担当：柳） 025-757-5011

事業名 [春・秋の陶芸講座]

目的 陶芸技術の向上及び参加者同士の文化交流を図ることを目的とする。

実施主体 胎内市教育委員会

参加対象 一般 **参加者数** 延べ166人

回数 2回 **日数** 20日 **時間** 80時間

場所 胎内市陶芸研修所

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月11日～7月20日 毎週水曜日（7月13日は除く） 午前の部：9:30～11:30 夜間の部：19:30～21:30	参加者が自由な発想で、作品制作を行う。	胎内市在住・陶芸家 坂爪 勝幸 様
	内容 1回目：開講式、成形（作品の制作） 2～7回目：成形 ・ 8、9回目：釉薬掛け（作品の色付け） 方法 10回目：閉講式、作品渡し ※焼成作業は、講師及びアシスタントが行う。		
2	9月14日～11月30日 毎週水曜日 （11月16、23日は除く） 午前の部：9:30～11:30 夜間の部：19:30～21:30	参加者が自由な発想で、作品制作を行う。	胎内市在住・陶芸家 坂爪 勝幸 様
	内容 1回目：開講式、成形（作品の制作） 2～7回目：成形 ・ 8、9回目：釉薬掛け（作品の色付け） 方法 10回目：閉講式、作品渡し ※焼成作業は、講師及びアシスタントが行う。		

成果	・参加者が楽しみながら作品制作に励んでいた。また、市の美術展覧会への出品もあり、文化・芸術への関心を高めることができたのではないかを思う。
課題	・新規参加者の確保、制作用機材等の老朽化

問合せ先 胎内市教育委員会 生涯学習課 社会教育係（担当：渡辺和寿） TEL 0254-47-3409

事業名 [美術鑑賞会]

目的 著名な美術館の所蔵品を身近に鑑賞する機会を市民に提供すると共に、芸術・文化に親しむ機会を提供する。

実施主体 胎内市教育委員会

参加対象 一般 参加者数 15名/24名

回数 2回 日数 各1日 時間 15時間

場所 県立近代美術館、県立万代島美術館、新潟市美術館、新潟市歴史博物館

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	5月20日(金) 9:00~16:30	近代美術館 「秘蔵の日本画名品展」 新潟市歴史博物館 「新潟美人展」	近代美術館 長嶋学芸員 歴史博物館 木村学芸員
	内容・方法	午前と午後に分け、県内2ヶ所の美術館の企画展を鑑賞。 近代美術館では近代日本画のコレクション、歴史博物館では資料から「新潟美人」の成り立ちを学び、それぞれに学芸員からの解説をお願いした。	
2	9月16日(金) 9:00~16:30	万代島美術館 「藤城清治 光と影のシンフォニー展」 新潟市美術館 「20世紀美術 冒険と創造の世界観」	新潟市美術館 鷺尾学芸員
	内容・方法	万代島美術館では藤城清治氏の作品展、新潟市美術館では20世紀美術コレクションを鑑賞し、学芸員から解説をお願いした。(万代島美術館では都合により解説はなし)	

成果 ・「創作活動に役立てたい」など、目的意識のある参加者が多く、学芸員に解説をお願いすることで、作品や制作過程・企画テーマへの理解が深まっている。

課題 ・参加者の固定化がみられ、有名な作家・作品の企画展や前評判の高い企画でないと新規の参加者が少ない。

問合せ先 胎内市教育委員会 生涯学習課 社会教育係 (担当:塚野薫) TEL 0254-45-3101

事業名	〔文化芸術鑑賞会 「狂言 野村万蔵の会」公演〕		
目的	町民が優れた芸術に触れる機会を提供するため。		
実施主体	出雲崎町公民館		
参加対象	一般	参加者数	300名
回数	1回	日数	1日
場所	出雲崎町民体育館		
内容			

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月21日（水） 14:00～15:30	「狂言 野村万蔵の会」公演	狂言 野村万蔵の会
	内容・方法	○狂言の上演（2曲） ・盆山 ・梟山伏 ○狂言についての知識や演技方法などの説明 ○小・中学生への狂言の実技指導	

成果	・今回、初めて実施した事業であるが、参加者からの評判はよかった。来年度以降も様々な公演を行い、芸術に触れる機会を提供したい。
課題	・PRの方法を考え、もっと多くの町民に来てもらえるようにする。

問合せ先 出雲崎教育委員会 社会教育係 TEL：0258-78-2250

事業名 [おんがくひろば「ふれあいコンサート」]

目的 文化の香り高い町にする。
音楽活動を行っている個人、団体の発表の場を持つ。
湯沢の子供達に生の音楽を聴く機会を設ける。
湯沢町に避難されている皆さんと少しの時間、音楽を通してふれあう。(23年度のみ)

実施主体 ふれあいコンサート実行委員会

参加対象 町民、地域の子どもたち **参加者数** 140名程 (出演者含む)

回数 1回 **日数** 1日 **時間** 2時間

場所 湯沢町公民館 ホール

内容

回	期日・時間	テーマ
1	6月12日(日) 13時半～	今年は、湯沢町に避難されている方達に向けてのミニコンサートを開催
	内容・方法	コンサートに向けての準備など ・出演者が自分達の手でコンサートの運営・準備を行う。 ・各出演団体の代表者が実行委員会に参加する。 4月 出演団体の募集 5月6日(金) 出演団体の打ち合わせ会 6月2日(木) 最終打ち合わせ 6月11日(土) 午後から リハーサル 6月12日(日) コンサート
	出演団体名	1、コカリナキッズ コカリナ演奏 2、Hide&Yoshi 歌とギターの演奏 3、チェリー会 コーラス 4、湯沢ハーモニカクラブ ハーモニカ演奏 5、ゆざわコカリナクラブ コカリナ演奏

- 成果**
- ・出演団体の発表の場を作ることで、十分団体の活性化に繋がった。
 - ・また出演団体同士の交流が見られた。
 - ・湯沢町に避難されている方が数名来て下さった。(掲示板にて広報)
- 課題**
- ・子供達がなかなか聞きに来れない。子供と親の関心を高める手だてを検討したい。
 - ・出演団体を少しずつ広めるようにしたい。
 前年度は、中学校の吹奏楽部の演奏をお願いした。
 夏休みのおんがくひろば(小学生)参加者の歌の発表をした。

問合せ先 湯沢町公民館 Tel.025-784-2460

家庭教育・子育て電話相談

すこやかコール

乳幼児から思春期の子ども家庭教育や子育てについて、
不安や悩みのある方の電話相談に応じています。
プライバシーは堅く守られます。

【相談内容】 家庭教育・子育てに関わること全般。

(友達関係 遊び 学習 発育 しつけ 生活習慣 健康上の悩み等)

【電話相談】 TEL : 025-283-1150

月曜日～金曜日…13:00～19:00

*専任の相談員が直接電話で対応します。



【FAX 相談】 FAX : 025-284-6019

月曜日～金曜日…19:00～翌朝13:00

*相談員が後日 FAX でお応えします。

【休 み】 土・日曜日、国民の祝日

8月13日～15日、12月29日～1月3日、3月28日～31日